

記入例

本日決まる愛称が入ります。

【愛 称】

市長への提案

氏 名 〇〇 〇〇

私が感じる松阪の魅力や課題

- 地域住民からの提案でできた「ゾーン30」
- 交通マナーが悪く交通事故が多い
- 通勤時間帯の渋滞が多い

普段から感じている
松阪市の魅力や課題を記入

私はこんな 10 年後の松阪に住みたい

交通死亡事故「0」のまち松阪

10年後には
どんなまちになってほしいか、
どんなまちなら住みたいかを記入

提案シートについて説明します。

まず、市長への提案の方法ですが、今回の若者クラブは、皆さんが普段思っていることを聞かせていただく場です。

なので、グループで提案してもらうのではなく、個人で提案してもらえたらと思っています。

このあと、市職員からそれぞれの施策についてプレゼンしますので、そのことについてグループで対話してもらいます。また、次回以降もグループでの対話を予定しておりますが、自分の中に気づきを発見してもらい、自分になりもののヒントを対話の中から得てもらえればと思います。そこから、自分の考えを提案としてまとめていただければと思っています。

次回以降、グループ内で対話する中で、同じような内容の提案であれば、複数でまとめて、グループでの提案としてもらっても結構です。

どのように市長へ提案するのか、これから練っていきますが、11月11日（土）14時から市長への提案を予定しています。詳細が決まりましたら連絡させていただきますが、とりあえず11月11日の午後にご予定ください。

では、提案書の書き方です。

まず、「私が感じる松阪の魅力や課題」について、皆さんが普段から感じて

いる松阪市の魅力や課題について、箇条書きで記入してください。

次に、「私はこんな10年後の松阪に住みたい」へは、10年後、こんなまちになってほしい、あるいは、自分ならこんなまちに住みたいと思うまちのビジョンを簡潔に記入してください。

それに向けて提案します。

- 交通量の多い道路に右折レーンをつけたり、信号にはできるだけ右折矢印をつける。
- 踏切による渋滞をなくすために跨線橋やアンダーパスをつくる。
- 見通しの悪い交差点でのカラー舗装の活用。
- 交通事故の多い横断歩道に人感センサーをつけ、歩行者が渡るときに横断歩道をライトで照らすようにする。

**理想とするまちの実現に向けて、
どんなことをすれば理想に近づくのか、
できるだけ具体的に記入**

次に、「それに向けて提案します」へは、先ほどの10年後の理想とするまちを実現するために、どんなことをすれば理想に近づくか、できる限り具体的に記入してください。

事業を実施するには、もちろん予算も関係してきますが、今回は考えなくて結構です。

自由な発想での提案をお願いします。



提案をいただく参考に「RESAS」を紹介させていただきます。
このRESASは、経済産業省が開発した「地域経済分析システム」のことで、
国のビッグデータが詰まっています。
具体的な提案をする上で、データ等の裏付けまでを考えている方は、ぜひご
活用ください。

では、これにて提案シートの説明とさせていただきます。

何か質問はありますか。